

～自動車に大変革の波～

お申込みはこちら
---Click Here---

日本の自動車はどのようなのだらうか！

世界の自動車メーカーは、EVの開発および生産設備に向けて数兆円にも上る投資を行っている。また各国政府は自国の自動車産業の生き残りをかけて支援を行っている。EVシフトは確実であり、エンジン自動車に後戻りすることはできない。しかし、日本はEVシフトに遅れている。傘下の部品メーカーもしかりである！

プログラム

- なぜEVなのか！
 - EUにEVを選択させたディーゼル事件
 - EVの航続距離は足りるのか？
 - 充電設備は十分か？
 - 電池競争の勝者は！
 - 日本はなぜEVシフトに遅れたのか？
 - 石油の行方とエンジン車
- などに触れながら、日本の自動車の将来について考えてみたい。

参加お申し込み方法は裏面をご覧ください ▶

日程

2022年
7月8日（金）

アクセス開始 14:50～

15:00 ▶ 16:00

講師

日本EVクラブ代表理事
自動車評論家
館内 端氏

申込期日

7月6日（水）17:00

視聴等

オンライン開催（Zoom 配信）
参加費無料 定員 100名

共催

埼玉りそな銀行・りそな銀行
関西みらい銀行・みなと銀行
りそな総合研究所



りそな銀行 埼玉りそな銀行



関西みらい銀行



みなと銀行



りそな総合研究所

有効期限2022年7月8日

講師の紹介

館内 端（たてうち ただし）氏

一般社団法人日本EVクラブ 代表理事／自動車評論家

1947年、群馬県に生まれる。日本大学理工学部卒業。

東大宇宙航空研究所勤務の後、レーシングカーの設計に携わる。

現在は、テクノロジーと文明の両面から車を論じることができる自動車評論家として活躍。

「ビジネスジャーナル（web）」、「EVスマートブログ（web）」、「Weekly EV ジャーナル（YouTube）」等、連載多数。

1994年に市民団体の日本EVクラブを設立。エコカーの普及を図る。その活動に対して、1998年に環境大臣から表彰を受ける。2009年にミラEV（日本EVクラブ製作）で東京～大阪555.6kmを途中無充電で走行。電気自動車 1 充電航続距離世界最長記録を達成した（ギネス世界記録認定）。

2010年5月、ミラEVにて1 充電航続距離1003.184kmを走行（テストコース）、世界記録を更新した（ギネス世界記録認定）。EVに27年関わった経験を持つただ一人の自動車評論家。日本カーオブザイヤー評議員（1980年～2019までの39年間日本カーオブザイヤー選考委員）。

著書に「2001年クルマ社会は崩壊する」（講談社）「すべての自動車人へ」（双葉社）「クルマ運転秘術・身体・感覚・宇宙」（勁草書房）「ついにやってきた！電気自動車時代」（学研新書）、「EVスーパーハンドブック2011」（JAF MATE社）、「3年後に生き残るクルマ」（宝島社新書）、「エコカー激突！」（技術評論社）「トヨタの危機」（宝島社）



◆ お申込方法 ◆

りそなグループセミナー受付サイトからお申込みください。

▶ <https://bp.resona-gr.co.jp/public/application/add/13997>

注：お申し込み期日は7月6日（水）17:00 までとさせていただきます。



受付後のご連絡

お申込み時に登録頂いたメールアドレスに「受付完了メール」が自動配信されます。
セミナー前日までに、登録頂いたメールアドレスに「視聴用URL」と「セミナーIDとパスコード」をお送りします。

当日のご視聴方法

- セミナー開催予定時刻の10分前から、アクセス可能です。
- お送りした「視聴用URL」もしくは「セミナーIDとパスコード」でログインしてください。

ご視聴における禁止事項

- ・ セミナー内容の録音・録画・複製等2次利用を禁止いたします。
- ・ 不正アクセスを禁止いたします。
- ・ りそなグループおよび講師と同業の方は、参加をお断りする場合がございます。

個人情報の取り扱い

本セミナー参加申込みにかかる個人情報は、共催者・講師間で共有させていただきます。また、本申込みに記載された個人情報は、本セミナーの運営の他、共催者からのご案内に利用させていただきます。なお、利用目的の全文など個人情報の取り扱いについては、各社ホームページをご覧ください。

個人情報の管理において責任を有する者の名称：埼玉りそな銀行

● りそなホールディングス： <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/other/privacy/index.html>

【お問合せ】

ビジネスプラザさいたま（中村）TEL 048-851-3232